

## 第4回

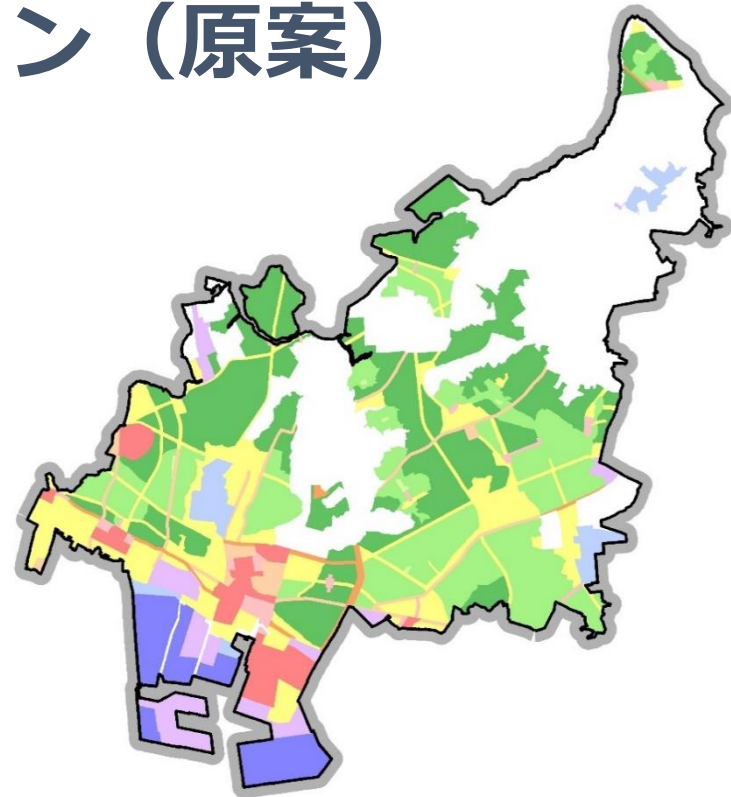
# 船橋市都市計画マスタープラン及び 船橋市立地適正化計画策定検討会議

## 都市計画マスタープラン（原案） について

船橋市 建設局

都市計画部 都市計画課

令和4年4月26日



# 次期都市計画マスタープランの策定方針

## 現行都市計画マスタープラン

### 上位計画との方向性の整合確認

- ・ 第3次船橋市総合計画
- ・ 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針

### 市民意見の反映として

- ・ 地域別街頭インタビュー
- ・ 各種アンケート（基礎資料）

## 継続的なまちづくり

### これまで位置づけられていた課題や方針の時点更新

- ・ 市街地整備
- ・ 都市基盤整備 など

### 新たな課題やまちづくりへの対応

- ・ 関連する計画との整合確認
- ・ 国の動向との整合確認
- ・ 社会状況の変化等への対応
- ・ 新たに位置付けられた施策の追加等

## 次期都市計画マスタープラン

# 都市計画マスタープランの全体構成

序章 & 第1章

都市計画マスタープランの概要 & まちづくりの現況と課題

第3次船橋市総合計画より

将来都市像

人も まちも 輝く 笑顔あふれる 船橋

めざすまちの姿

一人一人が自分らしく輝くまち

住み慣れた地域で、健康で安心して暮らせるまち

活力と魅力にあふれ、進化し続けるまち

快適で豊かに暮らせる、人と環境にやさしいまち

命と暮らしを守る強靱なまち

まちづくりの目標

交流により発展し、便利で住みよいまちづくり

誰もが安全・安心・快適に暮らせるまちづくり

自然と人と産業が調和したまちづくり

将来都市構造

まちづくりの方針

土地利用

市街地整備

交通体系

水と緑の環境づくり

景観づくり

防災まちづくり

福祉のまちづくり

第2章 全体構想

第3章 地域別構想

全10地域

土地利用

市街地整備

交通体系

水と緑の環境づくり

景観づくり

防災まちづくり

福祉のまちづくり

重要ポイント

本町

第4章

まちづくり推進のための方策

# 第3回策定検討会議からの主な変更点

(第3回)

(第4回) **赤い文字は構成等の変更箇所**

## 序章 都市計画マスタープランの概要

策定の背景、位置づけetc…  
市民とともに作るマスタープラン

## 序章 都市計画マスタープランの概要

**追加** ▶ まちづくりのルールについて  
**見直し** ▶ 策定の背景 (変遷、これまでの取組、  
社会環境の変化)  
位置づけetc…  
市民とともに作るマスタープラン

## 1章 都市づくりの現況と課題

1. 市の沿革
2. 都市づくりの現況
3. 市を取り巻く社会状況
4. 都市づくりに関する市民意向
5. 都市づくりの課題

## 1章 まちづくりの現況と課題

1. 市の沿革
2. **まちづくりの現況と課題を併記**

当面の間は人口が増加

## 2章 全体構想

1. 都市づくりの理念
2. 都市づくりの目標
3. 将来都市構造 (検討中)
4. 都市づくりの方針・・・

## 2章 全体構想

1. 都市づくりの目標
  2. **将来都市構造**
  3. 都市づくりの方針図(土地利用)
- 追加** ▶ **拠点の位置づけ**

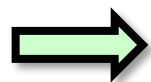
立適再検討に伴う修正

# 都市計画マスタープランとは

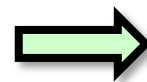
## (1) マスタープランの変遷

原案P4

H13年第1期策定



H24年第1期改訂版



R4年第2期策定

## (2) これまでの本市の取り組み

原案P5~6



## (3) 市を取り巻く社会環境の変化

原案P7

新型  
コロナ  
感染症

ゼロ・  
カーボン

SDGs

ビッグ  
データ

...

# 市民意見の反映：地域別街頭アンケート

- ・ 目的：市内各地でインタビュー形式にて都市計画マスタープランとは何か、市の近況等について周知を行うとともに、地域別構想の検討にあたり市民の皆様から、各地域の将来についてご意見をいただきました。
- ・ 方法：市内全10地域11会場においてオープンハウス形式によるパネル展示や個別説明  
パネルアンケート
- ・ 期間：令和元年9月7日～9月29日

約1,300人の方が参加



**都市づくりの目標と地域別の現況**

【都市計画マスタープランで目指す都市づくりの目標(案)】

- 1 交通により発展し便利で住みよい都市づくり
- 2 誰もが安全・安心・快適に暮らせる都市づくり
- 3 自然と人と産業が調和した都市づくり

【葛飾地域の現況】

■総人口及び変化率の比較(H22～H27)

区分	H22	H23	H24	H25	H26	H27
葛飾区	1,000,000	1,050,000	1,100,000	1,150,000	1,200,000	1,250,000
東京都	13,000,000	13,500,000	14,000,000	14,500,000	15,000,000	15,500,000

■年齢3区分人口推移の比較(H27)

区分	0歳未満	0歳～14歳	15歳～64歳	65歳以上
葛飾区	100,000	200,000	700,000	100,000
東京都	1,000,000	2,000,000	8,000,000	1,000,000

**都市計画マスタープラン(簡単なアンケート)**

皆様のご意見をお聞かせください

**Q 葛飾地域において**

良いところや好きなところはありますか？

良質な住宅地	緑豊かな公園	交通の便	歴史・文化遺産
自然環境	子育て支援	教育施設	伝統文化
公共交通機関	防災対策	スポーツ施設	その他
商業施設	健康・福祉施設	芸術文化施設	
その他			

**Q 20年後の葛飾地域が**

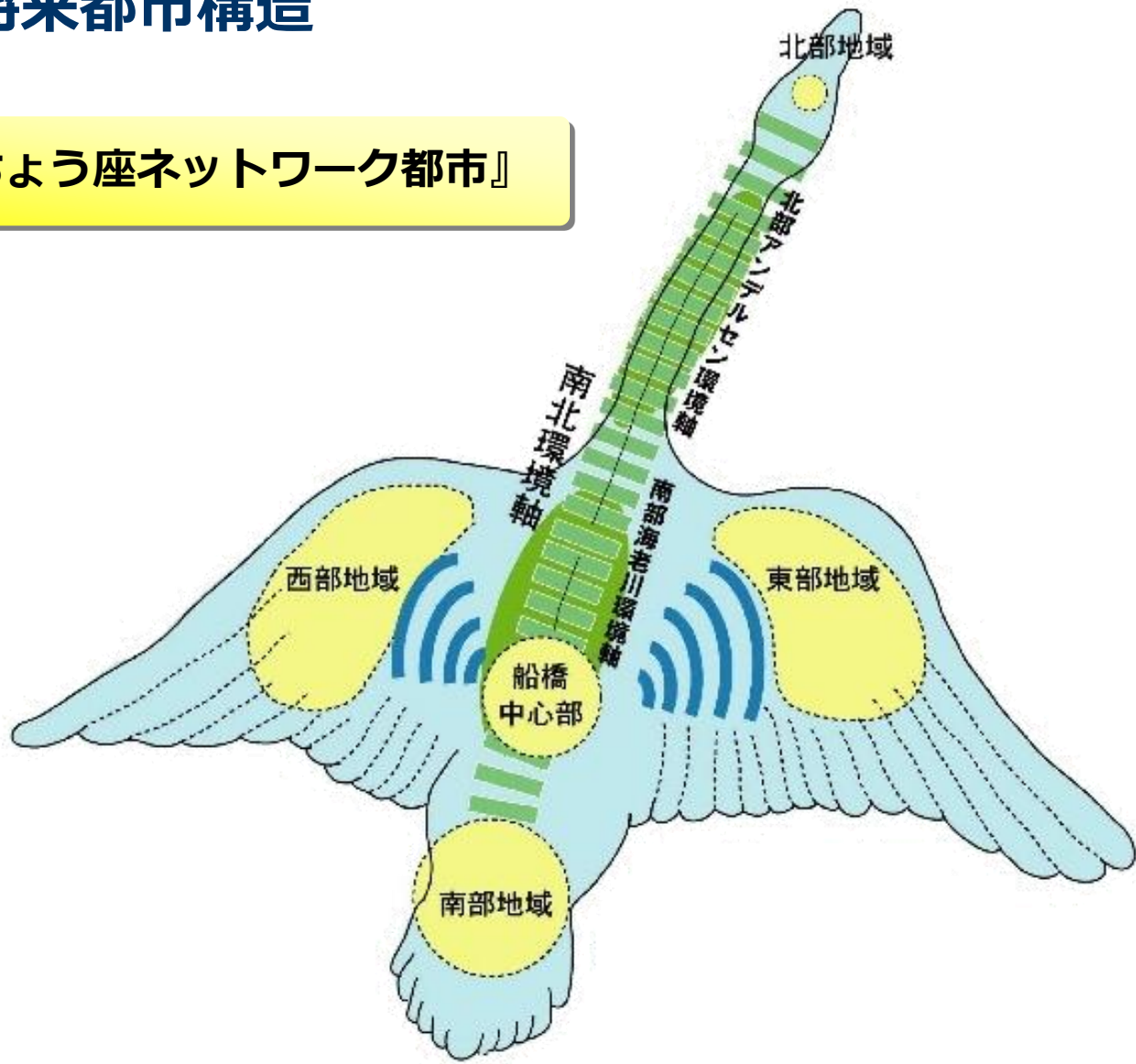
どんなまちになっているか良いと思いますか？

住宅中心のまち	緑豊かなまち	交通の便	歴史・文化遺産
自然環境	子育て支援	教育施設	伝統文化
公共交通機関	防災対策	スポーツ施設	その他
商業施設	健康・福祉施設	芸術文化施設	
その他			

# 第2章 全体構想

## 3 将来都市構造

『はくちょう座ネットワーク都市』



# 第2章や第3章における 新たなまちづくりの展開

原案P42など

国家公務員宿舎  
跡地活用  
P174

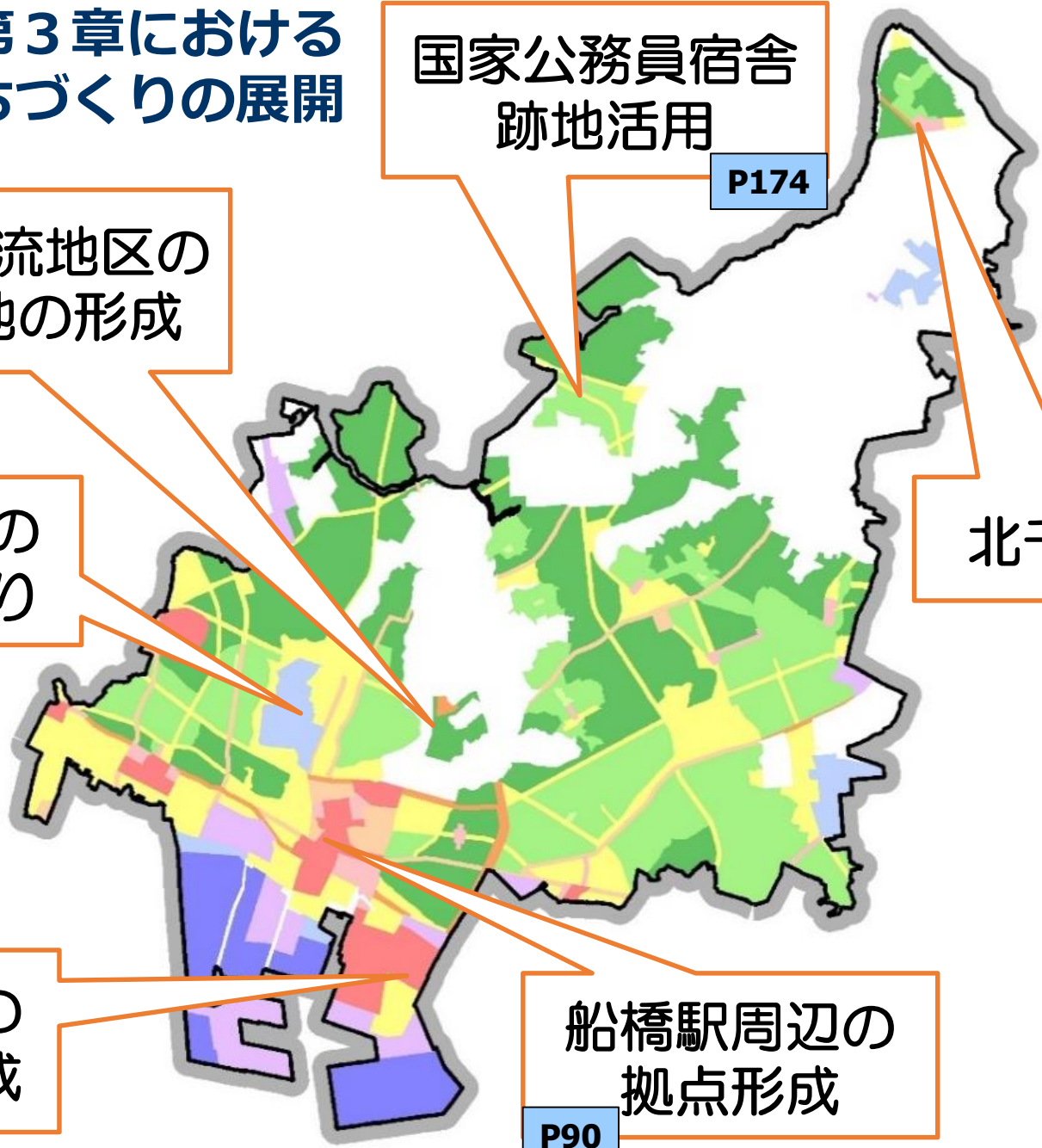
海老川上流地区の  
新市街地の形成  
P127

北千葉道路  
P187

山手地区の  
まちづくり  
P115

臨海部の  
拠点形成  
P77

船橋駅周辺の  
拠点形成  
P90





## 第4章 まちづくり推進のための方策

### 現行プラン

#### 1 市民協働のまちづくり

#### 2 段階的な市民参加システムの構築

#### 3 マスタープランの進行管理

### 原案

#### 1 適切なまちづくりの手法の活用

- 方針を実現する手段や方法を新規項目として追加
- 各種都市計画制度の活用や効果的な事業実施などを紹介している

#### 2 協働のまちづくり

- 現行プランをバージョンアップ
- まちづくりの段階に応じた、各主体の取組を示す

#### 3 マスタープランの進行管理と見直し

- 計画策定後の市をとりまく状況の変化等を考慮し、必要に応じて見直します。また、各種調査結果をもとに中間年次で評価・分析を行います。

## 第3回策定検討会議での主な意見と対応

主な意見	対応箇所
<p>海辺は魅力の1つであり、ポテンシャルを持っている。将来的なビジョンとして、イベントや観光などの交通に関連して海辺の交通が示されると良い。</p>	<p><b>P81など</b> 海辺を含む形での「回遊性の向上」</p>
<p>海老川上流地区は、モデル地区として防災まちづくりに留意する必要がある。</p>	<p><b>P129</b> 浸水対策などに係る方針</p>
<p>渋滞解消はインターチェンジ周辺に限定せずに検討することが望まれる。</p>	<p><b>P78など</b> 地域別構想における道路整備の方針</p>
<p>都市づくりの方針の土地利用について、人口減少を踏まえた、無秩序な市街化の抑制について、分かりやすく丁寧を示す必要がある。</p>	<p><b>P44</b> 宅地化の抑制を含めた適切な土地利用の方法の検討</p>
<p>船橋市でコンパクト+ネットワークに向けた取組に至る考え方を都市マスにおいて示す必要がある。</p>	<p><b>P40</b> 集約型都市構造（コンパクトなまちづくり）を引続き目指す基本的な方針</p>